

# 第 1 部

## 調査の概要



## 第1部 調査の概要

### 1 調査の目的

本調査は、我が国の若者の意識と諸外国の若者の意識を比較することにより、我が国の若者の意識の特徴及び問題等を的確に把握し、子供・若者育成支援施策の検討の参考とすることを目的とする。

なお、「子供・若者育成支援推進大綱（平成28年2月9日子ども・若者育成支援推進本部決定）」においては、施策の推進体制として、子供・若者の育成支援や課題の解決には幅広い分野の関わりが必要なことを踏まえ、行政分野横断的・学際的・国際的な調査研究の充実を図ること、諸外国の子供・若者育成支援施策の現状等に関する情報の収集に努めることとされている。

### 2 調査領域

- (1) 人生観関係 (2) 国家・社会関係 (3) 地域社会・ボランティア関係
- (4) 職業関係 (5) 学校関係 (6) 家庭関係

### 3 調査対象国

日本、韓国、アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、スウェーデン（計7か国）

### 4 調査対象者

各国満13歳から満29歳までの男女とする。

### 5 調査時期

いずれの国も、平成30年11月から12月までの間に実施した。

### 6 調査の方法

#### (1) 調査方法

各国とも1,000サンプル回収を原則として、WEB調査を実施した。

#### (2) 標本割当数

各国の統計データに基づく人口構成比より、性別、年齢区分別に標本数を割当てた。

併せて、各国とも地域区分を設けて、地域別の人口構成比に応じた割当数も設定している。

回収にあたっては、性別・年齢区分別、または地域別で割当てたそれぞれの標本数が確保できるよう努めた。

性別、年齢区分別標本数の割当表

|    |        | 日本    | 韓国    | アメリカ  | イギリス  | ドイツ   | フランス  | スウェーデン |
|----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 合計 |        | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000  |
| 男性 | 13～15歳 | 89    | 72    | 86    | 79    | 75    | 94    | 86     |
|    | 16～19歳 | 121   | 121   | 118   | 110   | 112   | 124   | 113    |
|    | 20～24歳 | 145   | 173   | 151   | 156   | 155   | 142   | 132    |
|    | 25～29歳 | 155   | 162   | 157   | 165   | 178   | 145   | 187    |
| 女性 | 13～15歳 | 85    | 66    | 82    | 75    | 71    | 88    | 77     |
|    | 16～19歳 | 116   | 110   | 113   | 105   | 103   | 119   | 97     |
|    | 20～24歳 | 139   | 152   | 142   | 148   | 141   | 139   | 140    |
|    | 25～29歳 | 150   | 144   | 151   | 162   | 165   | 149   | 168    |

(参考) 地域区分

| 日本                                      | 韓国   | アメリカ                                  | イギリス   | ドイツ                               | フランス  | スウェーデン                           |
|---|--|---------------------------------------|--|-----------------------------------|---|----------------------------------|
| 北海道・東北<br>関東<br>中部・北陸<br>近畿<br>中国・四国・九州 | Seoul & Kyung-gi<br>Gangwon-do<br>Chungcheung-do<br>Jeonra-do<br>Kyungsang-do<br>Jeju-do | Northeast<br>Midwest<br>South<br>West | North East<br>North West<br>Yorkshire and the Humber<br>East Midlands<br>West Midlands<br>East of England<br>London<br>South East<br>South West<br>Wales<br>Scotland<br>Northern Ireland | North<br>East<br>Central<br>South | Paris Area<br>Parisian Area<br>North-east<br>West<br>South-west<br>South-east<br>Others | Götaland<br>Svealand<br>Norrland |

各国、上記地域区分の人口構成比に沿って標本数を割当てた。

(3) 標本回収数等

各国における回収数、調査票での使用言語は次のとおりである。

| 国名     | 回収数   | 使用言語    |
|--------|-------|---------|
| 日本     | 1,134 | 日本語     |
| 韓国     | 1,064 | 韓国語     |
| アメリカ   | 1,063 | 英語      |
| イギリス   | 1,051 | 英語      |
| ドイツ    | 1,049 | ドイツ語    |
| フランス   | 1,060 | フランス語   |
| スウェーデン | 1,051 | スウェーデン語 |

## 7 回収標本比率

性別、年齢区分別の回収標本比率は、次のとおりである。

(%)

|        |        | 日本   | 韓国   | アメリカ | イギリス | ドイツ  | フランス | スウェーデン |
|--------|--------|------|------|------|------|------|------|--------|
| 男<br>性 | 13～15歳 | 7.2  | 6.6  | 8.1  | 7.5  | 7.1  | 8.9  | 8.2    |
|        | 16～19歳 | 12.3 | 12.0 | 11.9 | 12.4 | 10.7 | 13.6 | 11.5   |
|        | 20～24歳 | 13.9 | 17.5 | 15.1 | 14.8 | 15.6 | 13.7 | 12.8   |
|        | 25～29歳 | 15.4 | 15.9 | 15.4 | 16.2 | 17.9 | 14.2 | 17.8   |
| 女<br>性 | 13～15歳 | 8.0  | 6.1  | 7.7  | 7.1  | 6.8  | 8.3  | 8.2    |
|        | 16～19歳 | 12.5 | 11.0 | 11.7 | 11.0 | 9.8  | 12.6 | 9.6    |
|        | 20～24歳 | 14.8 | 15.6 | 14.9 | 15.0 | 14.6 | 13.8 | 14.6   |
|        | 25～29歳 | 15.8 | 15.3 | 15.2 | 15.9 | 17.4 | 15.0 | 17.3   |

なお、13～14歳については、保護者に調査協力の可否を確認後、協力可能と回答した子供を調査対象とした。また、15～17歳についても、保護者に調査協力を依頼し、その子供から回答を得た場合がある。

## 8 調査実施機関

本調査の実査及び集計は、次の調査機関によって実施した。

株式会社日本リサーチセンター

なお、下記の各社のWEB調査パネルを利用した。

|        |                    |
|--------|--------------------|
| 日本     | GMOリサーチ株式会社        |
| 韓国     | GMOリサーチ株式会社        |
| アメリカ   | サーベイサンプリングジャパン合同会社 |
| イギリス   | サーベイサンプリングジャパン合同会社 |
| ドイツ    | サーベイサンプリングジャパン合同会社 |
| フランス   | サーベイサンプリングジャパン合同会社 |
| スウェーデン | GMOリサーチ株式会社        |

## 9 本報告書を読む際の留意点

- (1) 本報告書の「第2部 調査の結果」は、日本の調査結果を中心に、各国比較等について記述したものである。日本については、前回調査（平成25年度）との比較も行った。
- (2) 本文及び図表において調査票の質問文や選択肢を引用する場合、これらを簡略化して表記している場合がある。詳細については、第4部資料編を参照されたい。
- (3) 翻訳は、日本語の調査票を各国語に翻訳した。前回調査（平成25年度）と同じ設問については、原則として前回調査票と同じ各国語翻訳を使用している。
- (4) 回答率（各回答の百分比）は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、回答率の合計が100.0%にならない場合がある。
- (5) 回答者がいない箇所の回答率は「-」で示す。
- (6) 「0.0」となっている箇所は、回答者はいるが、表章単位に満たない値である。

## 10 引用・ローデータの提供

- ・調査結果を引用する場合には、その掲載部分の写しを内閣府にご提供ください。
- ・大学その他の研究機関・団体に所属する研究者が、学術・研究に利用したい場合には、ローデータを提供します。詳しくは内閣府にお問い合わせください。

### 【お問い合わせ先】

内閣府青少年企画担当

電話：03-5253-2111（大代表）

E-mail：youth.5d6@cao.go.jp